

Photo & News

月刊みやしろ

Part2

6pにパート1を掲載しています

犯罪のない安心安全な地域社会に 防犯推進委員委嘱式



地域防犯推進委員は、自治会などの推薦に基づき、警察署長と防犯協議会会長から委嘱を受けて活動するボランティアリーダーです。6月18日に行われた令和8年度杉戸管内地域防犯推進委員委嘱式では、宮代町と杉戸町合計で424名が委員に委嘱されました。児童の見守り活動や地域の防犯パトロールなどを行い、地域の安心安全に努めています。身の危険を感じた際は、身近な相談窓口として気軽にご相談ください。

✍️ くらし安全課



山崎遺跡で発見!! 縄文時代の住居跡

以前発掘された山崎遺跡から少し離れたトラスト保全地付近で、住居跡1軒と土器などが発掘されました。今回調査した場所付近での住居跡の発見は初めて。すでに発掘されていたものと同じ縄文時代後期前半のものであったことから、約4,000年前から約3,500年前にこの場所で広範囲に渡って集落が形成されていたのかもしれません。

✍️ 郷土資料館



65 チームが参加

新みやしろ郷土かるた大会

恒例の「新みやしろ郷土かるた大会」が7月11日に進修館大ホールで開催され町内の小学1年生から6年生までの65チーム194人が参加しました。会場は読み手の声に一齐に反応し、真剣に絵札を狙う子どもたちと、保護者の温かい応援につつまれました。連日の暑さに負けない熱戦が続いた大会でした。

✍️ 教育推進課



学芸員による詳しい説明 屋外展示物特別見学会

郷土資料館にある旧加藤家住宅、旧齋藤家住宅、旧進修館の特別見学会が6月21日に開催され、33名が見学をしました。参加者からは、「このような素晴らしい建物が保存されていることは宮代町民の誇りです」、「進修館の意味が分かりました。来てよかった」、「このような企画をしていただき、感謝です」と、大盛況の見学会となりました。

✍️ 郷土資料館



林総務大臣が視察

林総務大臣が7月11日、埼玉県に視察に訪れ、さいたま市、白岡市に続き、宮代町を訪れました。「農のあるまちづくり」の取り組みについて、視察することが目的。大臣は、新しい村のほつつけ田や直売所を視察した後、ハーブの摘み取りを体験。最後は町長、議長、新規就農者の大澤さん(左)、伊藤さん(右)、新しい村のスタッフと、農地の管理や継承、就農のイメージアップなどについて意見交換を行いました。

✍️ 産業観光課



みやしろ文芸

さみだれや畑の野菜嬉しそう	渡辺進
酷暑日を知らずベンチは身を焦がす	清川育代
夏の日の厳しき暑さ冷静に	上野孝治
エアイヤホン朝風かかる百小前	古山陽一
ちようちゃんが笑って見える気のせい	古山縁
バーベキューたくさん食べて遊びたい	古山結
緑さす棚の下にて深呼吸	原崇雄
スイカ食べ思い出すのはドリフターズ	浅倉孝郎
繋げてよか細き命糸とんぼ	武藤芳夫
待っていた梅雨明けきついこの暑さ	横手敏夫
梅雨明けを間近に控えこの暑さ	佐藤よし江
強い日射しに頭くらくら	
早朝にテレビの前で祈る我	祥子
日本のゴール拍手歓声	
アジサイの葉っぱの中のテッセンの	濱田恒雄
ピンクの花は人目にとまり	
朝まだき散策途上イマジンす	濱島宗雄
自己反映するやさわやか	
アドバルンあれが街場よ頭上には	新井景次郎
拡声セスナチラシばらまく	
わが魂の支えとなりし産土の	吉野操子
懐回帰八十の三つ子は	
うつろいて梅雨の晴れ間の今日は夏至	金子輝男
沙羅の白花ほつほつと咲く	
この夏も働きづめのエアコンに	宇津木さえ
感謝状をおくりたいです	
いそがしさ言訳にして帰省せず	富澤鎮男
兄から届く故郷の新ジャガ	
東京ぶらり神田明神礼拝に	矢島忠愛
生誕地尋ね父2才母6才永遠の別れ一人	
ふる里の逢う人々の懐かしき	納谷千代
喋り合いたる夢に目覚める	
デーサービス火曜木曜楽しみに	高橋千代
友達出来て老後の勉強	
「ホワイトでちょっとブルー」の題名に	島村貞子
ひかれて読んだ本のおかしさ	
雨上がり道路街路樹朝日浴び	八木橋清子
ちようちよも二匹ひらひら飛びて	

▲俳句、短歌等の投稿は、住所・氏名・電話番号を記入し、〒345・8504 宮代町「広報みやしろ」へ。漢字には必ずふりがなをつけてください。連絡先や名前がなく俳句、短歌等の内容が確認できない場合は、掲載できません。9月号への掲載は8月10日(月)まで。楷書での記入をお願いします。